

技術サービスのバナーをクリックすると  
掲載ページに移動します

# マイ MYエスロン® 技術サービス

本カタログに掲載している製品の配管検討に役立つツールを  
公開しております。ぜひご活用ください。



プロ会員  
限定

MYエスロン 技術サービス 🔍 で検索

# SEKISUI

2026.6 改訂21版

## 空調配管用高性能ポリエチレン管 クウチョウハイパーCH

ポリエチレン管の安心感を空調配管にも。

\* 製品の色調は実物とは異なる場合があります。  
\* 記載事項は予告なく変更する場合があります。

不許転載

2015年12月 初 版  
2026年 6月 改訂21版

クウチョウハイパーCH  
カタログ

積水化学工業株式会社  
給排水インフラ事業部

ツールコード  
No. 05377

2026.6. 3TH TX

SEKISUI 環境・ライフラインカンパニー

エスロンタイムズ  
https://eslontimes.com

二次元コードで  
アクセスはコチラ!



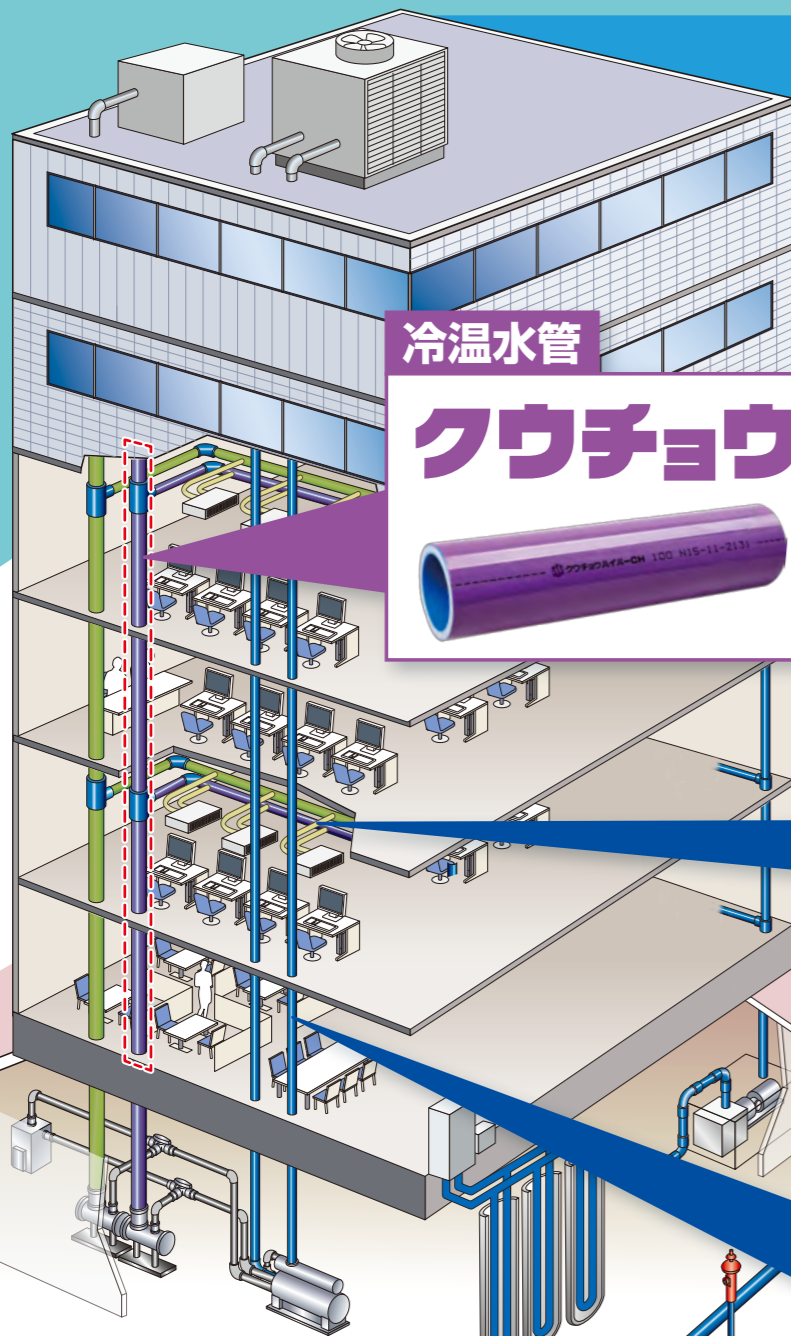
専用の管理ページでさらに便利に!  
あなただけのエスロンタイムズ

MYエスロン®

耐久性・耐食性に優れたポリエチレン管が

冷温水用途にも使用可能となりました。

# 積水化学がご提案する オールプラスチックの一体化ライン!



冷温水管

## クウチョウハイパーCH

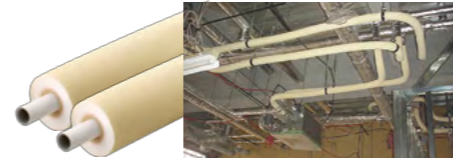


イエローグリーンも  
受注生産で対応可能。

誤接続防止に貢献します!!

冷温水管

## スーパーエスロメタックスFC



- 呼び径16~50
- スーパーエスロメタックスに、保温材をプラスした管材です。優れた保温効果・防露効果を発揮します。

冷却水管

## エスロハイパーAW



## クウチョウハイパーCH



- ※1.耐薬品性を確認の上、ご使用ください。
- ※2.温度条件によりエスロハイパーAWとクウチョウハイパーCHを選定ください。

※別途グラスウール(32K以上)での保温が必要です。

### クウチョウハイパーCHの使用条件

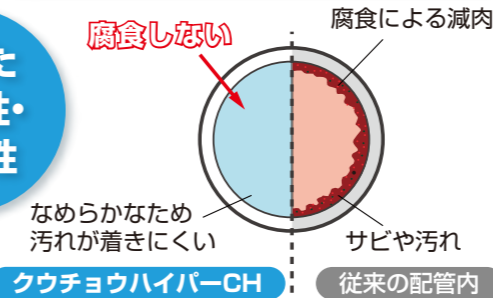
- 使用圧力：最高許容圧力1.0MPa
- 使用温度：60℃以下

空調配管用高性能ポリエチレン管

# クウチョウハイパーCH

経年劣化による内面の腐食と  
漏水の心配がありません。

優れた  
耐久性・  
耐食性



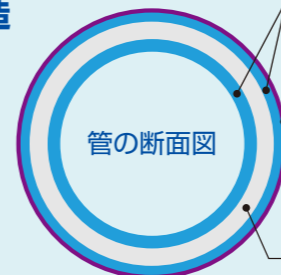
施工の  
省力化

軽量でスピーディーな施工が可能。  
(100Aで重量はSGPの約1/3)



### クウチョウハイパーCHの特長

管・継手の構造



特殊高性能ポリエチレン層: 60℃対応

バリア層: 酸素透過抑制+スクレープ視認

特殊高性能ポリエチレン層:  
60℃対応

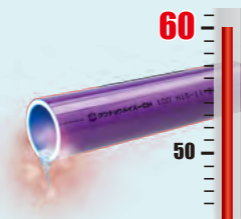


ガラス繊維複合高密度ポリエチレン層: 低伸縮(たわみ抑制)

特殊高性能ポリエチレン層



管と継手の接合は、信頼のEF接合  
ネジ切りや溶接作業は不要。



高温(60℃)で使用でき  
ます。(1.0MPa以下)

ガラス繊維  
複合高密度ポリエチレン層

管種	線膨張係数(1/℃)
クウチョウハイパーCH	5×10 <sup>-5</sup>
エスロハイパーAW	11~13×10 <sup>-5</sup>

新複合材の中間層により、  
線膨張係数を従来のポリエチレン  
管の半分以下におさえています。  
(たわみ抑制)

バリア層  
紫色/グリーン色

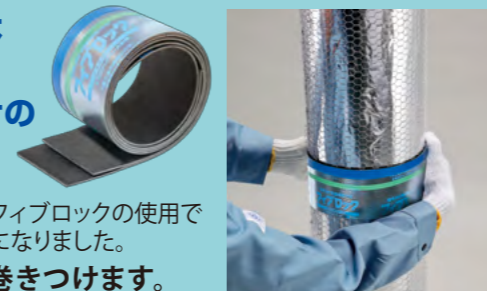


バリア層により、酸素透過を抑制  
また、着色層とすることで、スクレープ  
の有無が一目瞭然。

防火区画貫通は  
フィブロックを  
巻きつけるだけの  
簡単施工!

熱膨張性耐火シート フィブロックの使用で  
防火区画貫通が可能になりました。  
保温材の上から巻きつけます。

フィブロックの認定・評定についてはP9をご参照ください。



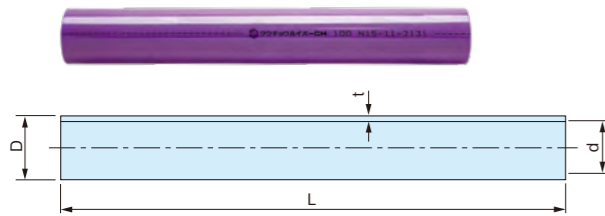
### コンテンツ

クウチョウハイパーCHの品揃え・規格	P.3
クウチョウハイパーCHの水理特性	P.10
配管・支持方法	P.11
クウチョウハイパーCHの施工手順	P.13
フランジ短管/EFフランジ短管の施工手順	P.15
施工事例	P.16
安全上の注意・使用上の注意	P.17

# クウチョウハイパーCHの品揃え・規格

※製品のシール位置は予告なく変更することがあります。

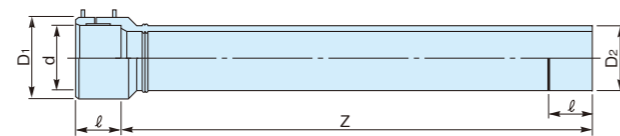
## 直管



呼び径	品番	長さ (L)	管外径 (D)	管厚 (t)	近似内径 (d)	参考質量 (kg/本)	梱包数 (本)
50	CH505P	5000	60.4	5.7	48.2	5.7	5
65	CH655P	5000	76.4	7.2	61.1	9.1	2
75	CH755P	5000	89.4	8.3	71.7	12.3	2
100	CH1H5P	5000	114.4	10.6	91.9	21.2	2
125	CH1Q5P	5000	140.4	13.0	112.9	29.9	1
150	CH1F5P	5000	165.4	15.2	133.3	42.0	1
200	CH2H5P	5000	216.4	19.9	174.4	70.3	1

(備考) イエローグリーンは、受注生産で対応しております。

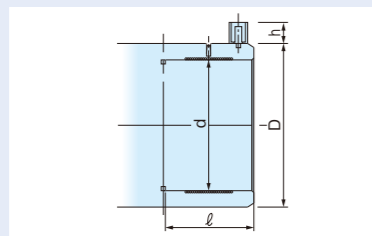
## EF受口付直管



呼び径	品番	受口外径(D1)	管外径(D2)	受口内径(d)	受口長さ(ℓ)	有効長さ(Z)	参考質量 (kg/本)	梱包数 (本)
75	CKS755P	117	89.4	89.70	65	5000	12.8	2
100	CKS1H5P	147	114.4	114.85	80	5000	21.7	2
150	CKS1F5P	205	165.4	166.10	100	5000	43.9	1
200	CKS2H5P	266	216.4	217.45	158	5000	74.8	1

(備考) dの許容差は電熱線部の平均内径の許容差を示します。  
イエローグリーンは、受注生産で対応しております。

## 受口共通寸法 (参考)

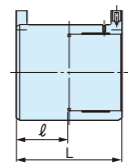


呼び径	受口内径(d)	受口長さ(ℓ)(最大)	受口外径(D)	ターミナル高さ(h)
50	60.50	58	80	18
65	76.60	63	100	18
75	89.70	73	117	18
100	114.85	85	147	18
125	140.95	93	184	18
150	166.10	135	205	18
200	217.45	170	266	18

(備考) 受口長さℓについては、各継手ごとの寸法を確認してください。

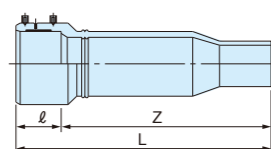
※使用温度範囲・寸法規格・酸素透過性能などが異なるため、エスロハイパーAW、JWはクウチョウハイパーCHと接続しないで下さい。

## EFソケット



呼び径	品番	長さ(L)	受口長さ(ℓ)	梱包数(個)
50	CES50	107	52	40
65	CES65	123	60	20
75	CES75	133	65	24
100	CES1H	160	80	12
125	CES1Q	183	90	3
150	CES1F	204	100	4
200	CES2H	280	140	1

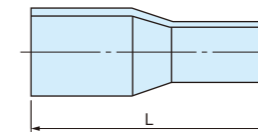
## EF片受レデューサ



呼び径	品番	L(参考)	ℓ	Z	梱包数(個)
75×50	▲CKRS752	365	65	300	2
100×75	▲CKRS1H1	490	80	410	2
150×100	▲CKRS1F2	603	100	503	2
200×150	▲CKRS2H1	779	158	621	1

▲印のある製品は現有在庫をもって廃番予定です。  
▲注意 継手差し口部は、EF継手融着時に必ず切削が必要です。  
▲注意 継手差し口部を切断して施工することはできません。

## レデューサ

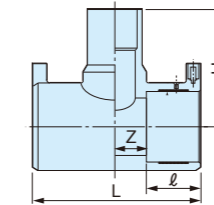


呼び径	品番	L	梱包数(個)
50×20	CSRS504*	208	60
50×25	CSRS503*	208	60
65×50	CSRS651	230	25
75×50	CSRS752	250	20
75×65	CSRS751	250	16
100×75	CSRS1H1	340	8
125×100	CSRS1Q1	410	4
150×100	CSRS1F2	435	2
150×125	CSRS1F1	460	2
200×150	CSRS2H1	540	2

(備考) ※は射出品です。

▲注意 継手差し口部は、EF継手融着時に必ず切削が必要です。  
▲注意 継手差し口部を切断して施工することはできません。

## EFチーズ

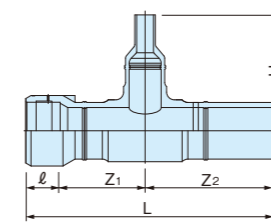
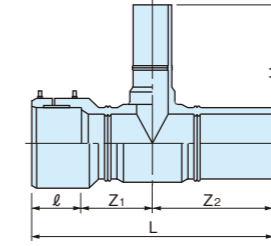


呼び径	品番	L	ℓ	Z	H	梱包数(個)
50×20	CET504	184	52	40	130	20
50×25	CET503	184	52	40	130	20
50×50	CET50	171	54	33	143	20
65×20	CET655	200	60	40	140	16
65×25	CET654	200	60	40	140	16
65×50	CET651	220	60	50	168	10
65×65	CET65	220	60	50	168	10
75×20	CET756	241	68	54	147	8
75×25	CET755	241	68	54	147	8
75×50	CET752	238	65	54	161	7
75×75	CET75	238	65	54	181	6
100×50	CET1H3	252	78	48	177	4
100×75	CET1H1	252	78	48	196	4
100×100	CET1H	281	77	63	212	4

(備考) 枝管の分岐呼び径65にEFエルボを直接取り付ける時はワンタッチクランプもしくはシングルクランプを使用してください。

▲注意 継手差し口部は、EF継手融着時に必ず切削が必要です。  
▲注意 継手差し口部を切断して施工することはできません。

## EF片受チーズ

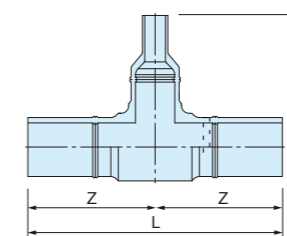
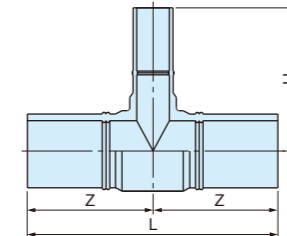


呼び径	品番	L	ℓ	Z1	Z2 (参考)	H (参考)	梱包数(個)
150×50	★CKT1F5	717	100	247	370	327	1
150×65	★CKT1F4	717	100	247	370	353	1
150×75	★CKT1F3	717	100	247	370	308	1
150×100	★CKT1F2	717	100	247	370	330	1
150×150	★CKT1F	717	100	247	370	370	1
200×50	★CKT2H6	864	158	281	425	377	1
200×65	★CKT2H5	864	158	281	425	403	1
200×75	★CKT2H4	836	158	267	411	362	1
200×100	★CKT2H3	864	158	281	425	380	1
200×150	★CKT2H1	910	158	299	453	440	1
200×200	★CKT2H	976	158	337	481	481	1

★印のある製品は受注生産品です。

▲注意 継手差し口部は、EF継手融着時に必ず切削が必要です。  
▲注意 継手差し口部を切断して施工することはできません。

## SPチーズ



呼び径	品番	L	H	Z (参考)	梱包数(個)
125×50	★CSPT1Q4	604	301	302	1
125×65	★CSPT1Q3	604	327	302	1
125×100	★CSPT1Q1	604	310	302	1
125×125	★CSPT1Q	604	320	302	1
150×50	★CSPT1F5	828	327	414	1
150×65	★CSPT1F4	828	353	414	1
150×75	★CSPT1F3	828	308	414	1
150×100	★CSPT1F2	828	330	414	1
150×150	★CSPT1F	828	370	414	1
200×50	★CSPT2H6	850	377	425	1
200×65	★CSPT2H5	850	403	425	1
200×75	★CSPT2H4	840	362	420	1
200×100	★CSPT2H3	850	380	425	1
200×150	★CSPT2H1	906	440	453	1
200×200	★CSPT2H	962	481	481	1

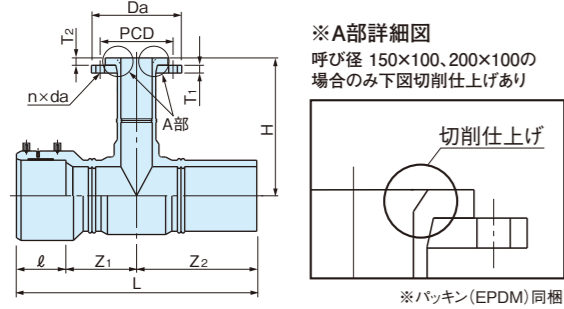
★印のある製品は受注生産品です。

▲注意 継手差し口部は、EF継手融着時に必ず切削が必要です。  
▲注意 継手差し口部を切断して施工することはできません。

# クウチョウハイパーCHの品揃え・規格

## フランジ付EF片受チース (JIS 10K)

F形：フラット形



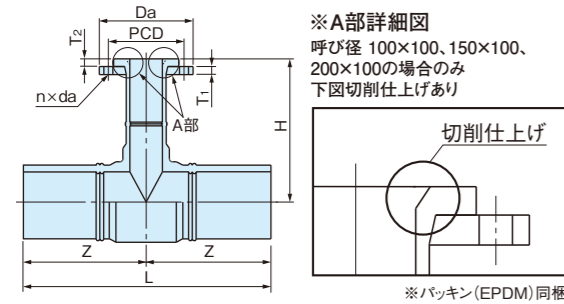
## ウエハー形バタフライバルブ(ゴムシートあり)やG形との接続用

呼び径	品番・フランジ仕様*		単位:mm											
	ステンレス製	鋼製	L	ℓ	Z1 (参考)	Z2 (参考)	H	Da (参考)	T1	T2 (参考)	PCD	n	da	梱包数 (個)
150×75	▲CFT1F3T	▲CMT1F3T	717	100	247	370	258	185	18	17	150	8	19	1
150×100	▲CFT1F2T	▲CMT1F2T	717	100	247	370	275	210	18	25	175	8	19	1
200×75	▲CFT2H4T	▲CMT2H4T	836	158	267	411	312	185	18	17	150	8	19	1
200×100	▲CFT2H3T	▲CMT2H3T	864	158	281	425	325	210	18	25	175	8	19	1

- ▲印のある製品は現有在庫をもって廃番予定です。  
※フランジの材質はステンレス製:SUS304、鋼製:SS400溶融亜鉛メッキです。
- ▲注意 締結フランジとの異種金属接触腐食が懸念される場合には、適切なフランジ材質を選定するか、市販の絶縁ボルト・ナットを使用してください。
  - ▲注意 パッキンは同梱されているエスロンパッキン(リップ付)をご使用ください。ノンアス等のシートパッキンは使用できません。
  - ▲注意 継手差し口部は、EF継手融着時に必ず切削が必要です。
  - ▲注意 継手差し口部を切断して施工することはできません。
  - ▲注意 耐薬品性をご確認の上、ご使用ください。
  - ▲注意 バタフライバルブは、旋回時フランジに干渉しない品種を選定ください。
  - ▲注意 フランジのボルト・ナットは全周均一に圧縮されるように標準締め付けトルクを厳守して締め付けてください。施工の際には、P15記載の施工手順を確認してください。

## SPフランジ付チース (JIS 10K)

F形：フラット形



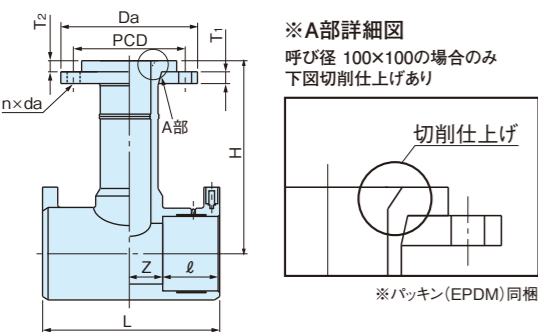
## ウエハー形バタフライバルブ(ゴムシートあり)やG形との接続用

呼び径	品番・フランジ仕様*		単位:mm									
	ステンレス製	鋼製	L	Z (参考)	H	Da (参考)	T1 (参考)	T2 (参考)	PCD	n	da	梱包数 (個)
75×75	▲CFST75T	▲CMST75T	502	251	201	185	18	17	150	8	19	1
100×75	▲CFS1H1T	▲CMS1H1T	560	280	225	185	18	17	150	8	19	1
100×100	▲CFST1HT	▲CMST1HT	550	275	220	210	18	25	175	8	19	1
150×75	▲CFS1F3T	▲CMS1F3T	828	414	258	185	18	17	150	8	19	1
150×100	▲CFS1F2T	▲CMS1F2T	828	414	275	210	18	25	175	8	19	1
200×75	▲CFS2H4T	▲CMS2H4T	840	420	312	185	18	17	150	8	19	1
200×100	▲CFS2H3T	▲CMS2H3T	850	425	325	210	18	25	175	8	19	1

- ▲印のある製品は現有在庫をもって廃番予定です。  
※フランジの材質はステンレス製:SUS304、鋼製:SS400溶融亜鉛メッキです。
- ▲注意 締結フランジとの異種金属接触腐食が懸念される場合には、適切なフランジ材質を選定するか、市販の絶縁ボルト・ナットを使用してください。
  - ▲注意 パッキンは同梱されているエスロンパッキン(リップ付)をご使用ください。ノンアス等のシートパッキンは使用できません。
  - ▲注意 継手差し口部は、EF継手融着時に必ず切削が必要です。
  - ▲注意 継手差し口部を切断して施工することはできません。
  - ▲注意 耐薬品性をご確認の上、ご使用ください。
  - ▲注意 バタフライバルブは、旋回時フランジに干渉しない品種を選定ください。
  - ▲注意 フランジのボルト・ナットは全周均一に圧縮されるように標準締め付けトルクを厳守して締め付けてください。施工の際には、P15記載の施工手順を確認してください。

## フランジ付EFチース (JIS 10K)

F形：フラット形

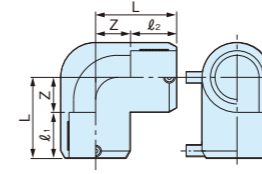


## ウエハー形バタフライバルブ(ゴムシートあり)やG形との接続用

呼び径	品番・フランジ仕様*		単位:mm										
	ステンレス製	鋼製	L	ℓ	Z (参考)	H	Da (参考)	T1	T2 (参考)	PCD	n	da	梱包数 (個)
75×75	▲CFT75T	▲CMT75T	238	65	54	255	185	18	17	150	8	19	1
100×75	▲CFT1H1T	▲CMT1H1T	252	80	48	270	185	18	17	150	8	19	1
100×100	▲CFT1HT	▲CMT1HT	281	80	63	295	210	18	25	175	8	19	1

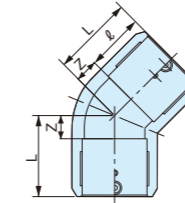
- ▲印のある製品は現有在庫をもって廃番予定です。  
※フランジの材質はステンレス製:SUS304、鋼製:SS400溶融亜鉛メッキです。
- ▲注意 締結フランジとの異種金属接触腐食が懸念される場合には、適切なフランジ材質を選定するか、市販の絶縁ボルト・ナットを使用してください。
  - ▲注意 パッキンは同梱されているエスロンパッキン(リップ付)をご使用ください。ノンアス等のシートパッキンは使用できません。
  - ▲注意 耐薬品性をご確認の上、ご使用ください。
  - ▲注意 バタフライバルブは、旋回時フランジに干渉しない品種を選定ください。
  - ▲注意 フランジのボルト・ナットは全周均一に圧縮されるように標準締め付けトルクを厳守して締め付けてください。施工の際には、P15記載の施工手順を確認してください。

## EFエルボ



単位:mm						
呼び径	品番	L	ℓ1	ℓ2	Z	梱包数 (個)
50	CEL50	92	52	52	40	30
65	CEL65	108	60	60	48	15
75	CEL75	120	65	65	55	8
100	CEL1H	136	69	69	68	4

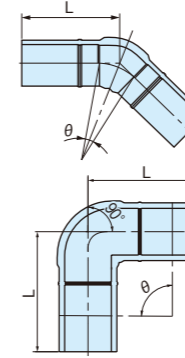
## EF45°エルボ



単位:mm					
呼び径	品番	L	ℓ	Z	梱包数 (個)
50	CE4L50	75.5	52	23.5	24
65	CE4L65	83	60	23	18
75	CE4L75	90	65	25	12
100	CE4L1H	122	69	53	4

- ▲注意 45°エルボは、標準レンタルセットではクランプできません。別途、専用のクランプをオプション注文でご用意ください。

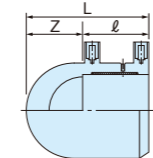
## ショートベンド



単位:mm				
呼び径	品番	θ	L	梱包数 (個)
75	CS4L75	45°	136	16
	CS9L75	90°	165	12
100	CS4L1H	45°	230	2
125	★CS4L1Q	45°	240	2
	★CS9L1Q	90°	285	2
150	★CS4L1F	45°	285	2
	★CS9L1F	90°	343	2
200	★CS4L2H	45°	455	1
	★CS9L2H	90°	475	1

- ★印のある製品は受注生産品です。  
▲注意 ベンドを切断して施工することはできません。  
▲注意 継手差し口部は、EF継手融着時に必ず切削が必要です。

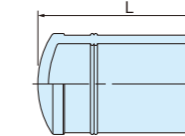
## EFキャップ



単位:mm					
呼び径	品番	L	ℓ	Z	梱包数 (個)
50	CEC50	103	54	49	48
75	CEC75	125	65	60	21

- ▲注意 クランプは、キャップ先端をクランプ固定部で押さえつけた状態で、もう一端を管に固定して、行ってください。

## SPキャップ



単位:mm			
呼び径	品番	L	梱包数 (個)
100	CSC1H	285	2
150	CSC1F	290	1

- ▲注意 継手差し口部は、EF継手融着時に必ず切削が必要です。  
▲注意 継手差し口部を切断して施工することはできません。

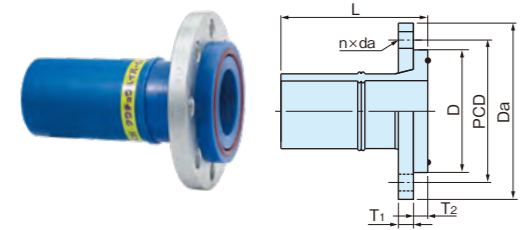
# クウチョウハイパーCHの品揃え・規格

## フランジ短管/EFフランジ短管 (JIS10K) G形：グループ形

### 全面座フランジなど一般的な接続用

施工の前にP15記載の施工手順や注意点を必ずご参照ください。

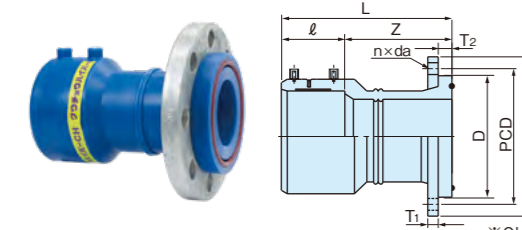
#### フランジ短管



単位：mm

呼び径	品番	L	つば外径 D (参考)	Da (参考)	T1	T2 (参考)	PCD	n	da	梱包数 (個)
NEW 50	CMS50N	180	100	155	16	14	120	4	19	1
NEW 65	CMS65N	183	116	175	18	17	140	4	19	1
NEW 75	CSM75J	220	126	185	18	17	150	8	19	1
NEW 100	CSM100H	245	150	210	18	25	175	8	19	1
NEW 125	★CSM100Q	268	176	250	20	25	210	8	23	1
NEW 150	★CSM100F	325	210	280	22	25	240	8	23	1
NEW 200	★CSM200H	370	260	330	22	35	290	12	23	1

#### EFフランジ短管



単位：mm

呼び径	品番	L	ℓ	Z	つば外径 D (参考)	Da (参考)	T1	T2 (参考)	PCD	n	da	梱包数 (個)
NEW 75	CKM75J	210	65	145	126	185	18	17	150	8	19	1
NEW 100	CKM100H	240	80	160	150	210	18	25	175	8	19	1
NEW 150	★CKM100F	303	100	203	210	280	22	25	240	8	23	1
NEW 200	★CKM200H	385	159	226	260	330	22	35	290	12	23	1

※Oリングシール(EPDM)付属

★印のある製品は受注生産品です。  
※フランジの材質はSS400 溶融亜鉛メッキです。

- ▲注意 締結フランジとの異種金属接触腐食が懸念される場合には、適切なフランジ材質を選定するか、市販の絶縁ボルト・ナットを使用してください。
- ▲注意 Oリングで止水しますので、別途パッキンを挟む必要はありません。
- ▲注意 ライニング鋼管との接続時はお問合せください。
- ▲注意 フランジ短管の継手挿し口部は、EF継手融着時に必ず切削が必要です。
- ▲注意 フランジ短管の継手挿し口部を切断して施工することはできません。
- ▲注意 耐薬品性を確認の上、ご使用ください。
- ▲注意 フランジのボルト・ナットは全周均一に圧縮されるように標準締め付けトルクを厳守して締め付けてください。施工の際には、P15記載の施工手順を確認してください。

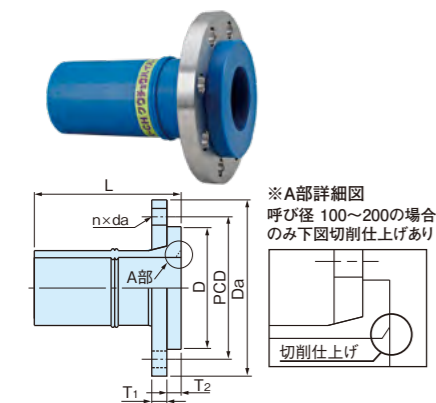
## フランジ短管/EFフランジ短管 (JIS10K) F形：フラット形

### ウェハー形バタフライバルブ(ゴムシートあり)やG形との接続用

現有在庫をもって、エスロンパッキンは非同梱予定です。

施工の前にP15記載の施工手順や注意点を必ずご参照ください。

#### フランジ短管

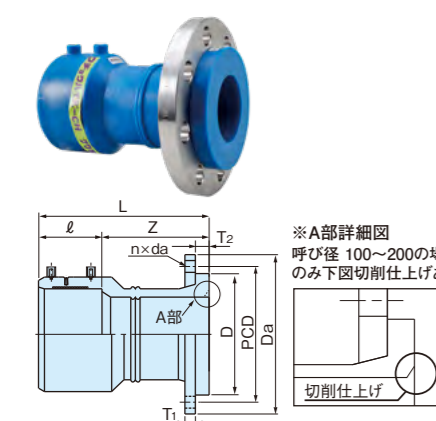


単位：mm

呼び径	品番		L	つば外径 D (参考)	Da (参考)	T1	T2 (参考)	PCD	n	da	梱包数 (個)
	ステンレス製	鋼製									
50	▲CF550R	CM550R	180	100	155	16	14	120	4	19	1
65	▲CF565R	CM565R	183	116	175	18	17	140	4	19	1
75	▲CFS75T	CSM75T	220	126	185	18	17	150	8	19	1
100	▲CFS100T	CSM100T	245	150	210	18	25	175	8	19	1
125	▲CSF100T	★CSM100T	268	176	250	20	25	210	8	23	1
150	▲CSF150T	★CSM150T	325	210	280	22	25	240	8	23	1
200	▲CSF200T	★CSM200T	370	260	330	22	35	290	12	23	1

※A部詳細図  
呼び径 100~200の場合  
のみ下図切削仕上げあり

#### EFフランジ短管



単位：mm

呼び径	品番		L	ℓ	Z	つば外径 D (参考)	Da (参考)	T1	T2 (参考)	PCD	n	da	梱包数 (個)
	ステンレス製	鋼製											
75	▲CKF75T	CKM75T	210	65	145	126	185	18	17	150	8	19	1
100	▲CKF100T	CKM100T	240	80	160	150	210	18	25	175	8	19	1
150	▲CKF150T	★CKM150T	303	100	203	210	280	22	25	240	8	23	1
200	▲CKF200T	★CKM200T	385	158	226	260	330	22	35	290	12	23	1

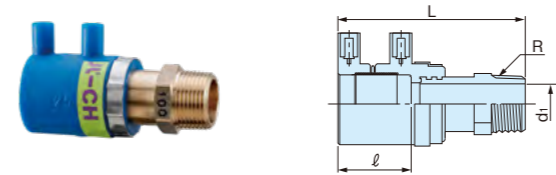
★印のある製品は現有在庫をもって廃番予定です。★印のある製品は受注生産品です。  
※フランジの材質はステンレス製：SUS304、鋼製：SS400 溶融亜鉛メッキです。

- ▲注意 締結フランジとの異種金属接触腐食が懸念される場合には、適切なフランジ材質を選定するか、市販の絶縁ボルト・ナットを使用してください。
- ▲注意 ノンアス等のシートパッキンは使用できません。
- ▲注意 フランジ短管の継手挿し口部は、EF継手融着時に必ず切削が必要です。
- ▲注意 フランジ短管の継手挿し口部を切断して施工することはできません。
- ▲注意 耐薬品性を確認の上、ご使用ください。
- ▲注意 バタフライバルブは回転時フランジに干渉しない品種を選定ください。
- ▲注意 フランジのボルト・ナットは全周均一に圧縮されるように標準締め付けトルクを厳守して締め付けてください。施工の際には、P15記載の施工手順を確認してください。

## EFスクレージョイント

※EF融着は器具ねじこみの後に行ってください。

### オネジソケット コア内蔵バルブ対応



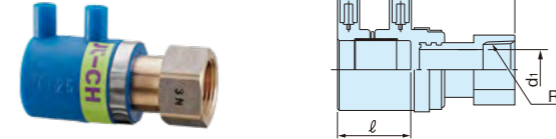
単位：mm

呼び径	品番	L	ℓ	d1	R	梱包数 (個)
20	CE0S20	103	40	19.4	R 3/4	35
25	CE0S25	110	43	24.6	R1	16
50	CE0S50	143	52	49.25	R2	6
65	CO5C65	167	60	64.9	R2 1/2	5

(備考)・ネジ部はテーパネジです。  
・本体金属部の材質は、JIS H 5121に規定するCAC902Cです。  
▲注意 液状シール剤は洗浄困難なため、融着部に付着した場合は交換してやり直してください(継手内面を伝った汚れにも注意してください)。

### メネジソケット

呼び径20、25、50

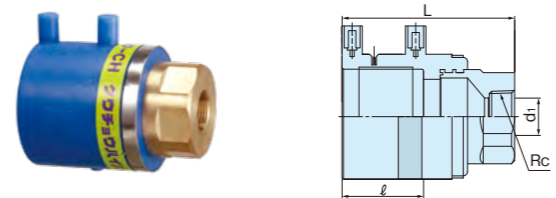


単位：mm

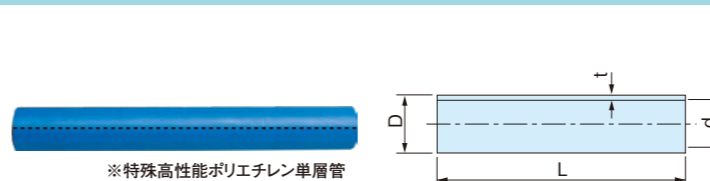
呼び径	品番	L	ℓ	d1	Rc	梱包数 (個)
20	CEMS20	97	40	19.4	Rc 3/4	35
25	CEMS25	104	43	23.8	Rc1	16
50	CEMS50	139	52	49.25	Rc2	6
50×Rc3/4	CEMS04	110	52	19.4	Rc 3/4	6
50×Rc1	CEMS03	110	52	23.8	Rc1	6
50×Rc1 1/4	CEMS02	110	52	32.0	Rc1 1/4	6
50×Rc1 1/2	CEMS01	110	52	38.0	Rc1 1/2	6

(備考)・ネジ部はテーパネジです。  
・本体金属部の材質は、JIS H 5121に規定するCAC902Cです。  
▲注意 液状シール剤は洗浄困難なため、融着部に付着した場合は交換してやり直してください(継手内面を伝った汚れにも注意してください)。

呼び径50×Rc3/4、50×Rc1、50×Rc1 1/4、50×Rc1 1/2



## クウチョウハイパーCH専用やりとり短管



※特殊高性能ポリエチレン単層管

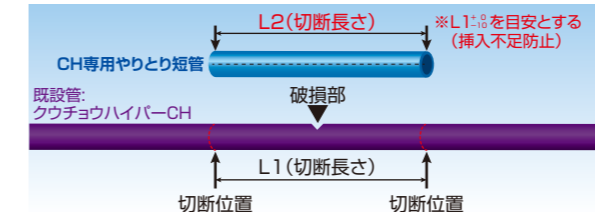
単位：mm

呼び径	品番	長さ (L)	管外径 (D)	管厚 (t)	近似内径 (d)	梱包数 (本)
50	CP501	1000	60.0	5.5	48.2	1
65	CP651	1000	76.0	7.0	61.1	1
75	CP751	1000	89.0	8.1	71.7	1
100	CP1001	1000	114.0	10.4	91.9	1
125	CP1251	1000	140.0	12.8	112.9	1
150	CP1501	1000	165.0	15.0	133.3	1
200	CP2001	1000	216.0	19.7	174.4	1

※特殊高性能ポリエチレン単層管  
クウチョウハイパーCH専用やりとり短管  
※特殊高性能ポリエチレン単層管  
識別シールが同梱されています。

### <補修方法>

①既設管破損部とCH専用やりとり短管を切断します。

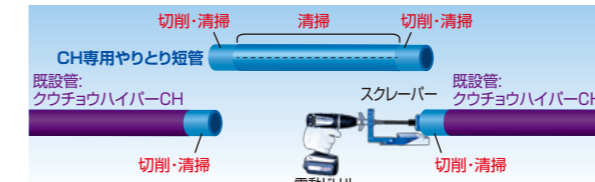


注)既設管は、作業スペース(切削工具寸法やEFソケット寸法など)を考慮した長さで切断してください。

切断長さL1の目安(工具寸法が下表の場合) 単位：mm

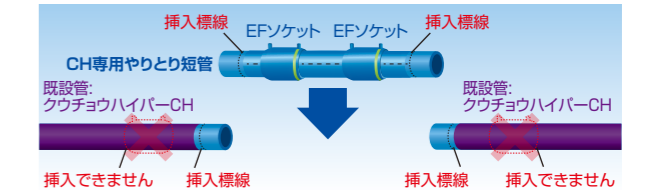
呼び径	50	65	75	100	125	150	200
切断長さL1	730以上	730以上	780以上	850以上	900以上	900以上	990以上
参考)電動ドリル+スクレーパー	580	580	580	650	650	740	740

②やりとり短管と既設管の融着面を切削し、融着面とやりとり短管全体を清掃します。



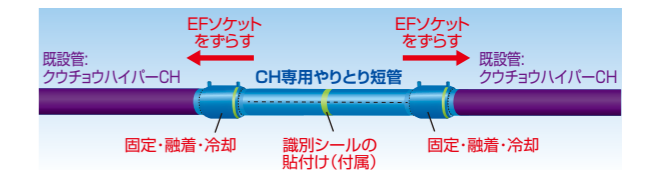
注)CH専用やりとり短管の直管部(EFソケット挿入部分)も切除部同様、アセトンなどで清掃してください。

③挿入標線を記入し、CH専用やりとり短管にEFソケットを挿入します。



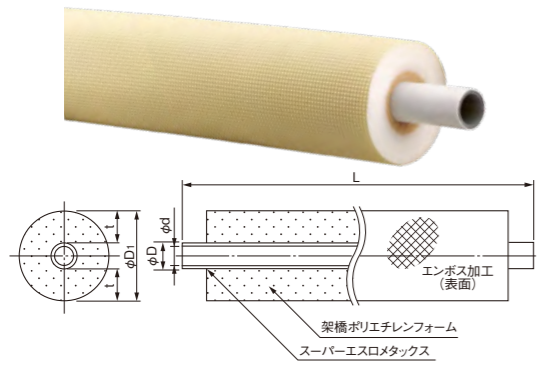
注)EFソケットのストッパー(継手内面突起)を取り除くことで、継手全体をCH専用やりとり短管に挿入することができます。ストッパーを取り除く時は、継手内面を傷つけないよう注意してください。

④やりとり短管と既設管を固定し、融着、冷却後、識別シールを貼付けます。



注)EFソケットは挿入標線の中央に配置してください。また、融着中ずれないように注意してください。  
注)施工後の識別の為、CH専用やりとり短管に識別シールを貼り付けてください。

スーパーエスロメタックスFC



単位:mm

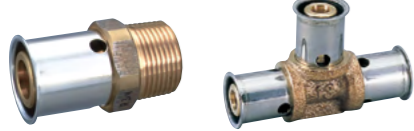
呼び径	外径(D)	内径(d)	保温材外径(D1)				定尺長さ(L)	
			t 10mm	t 20mm	t 25mm	t 30mm	直管	長尺管
16	20.1	15.6	41	61	71	—	4000*	25000*
20	25.1	19.6	46	66	76	86	4000	—
25	32.1	26.1	53	73	83	93	—	—
32	40.1	33.1	61	81	91	101	—	—
40	50.1	42.1	71	91	101	111	4000	—
50	63.1	53.1	84	104	114	128	—	—

\* 呼び径25以下は曲げ配管が行えます。

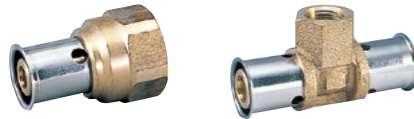
スーパーエスロメタックスFCの品揃え、詳細寸法等は「エスロンスーパーエスロメタックスシリーズカタログ」をご参照ください。

メタキュット [呼び径10~50mm]

オスねじアダプター チーズ (テーパねじ)

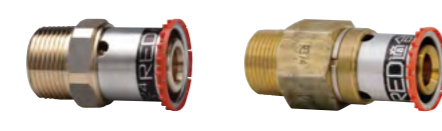


メスねじアダプター メスねじチーズ



メタキュットRED [呼び径16~25mm]

オスねじアダプター 回転オスねじアダプター

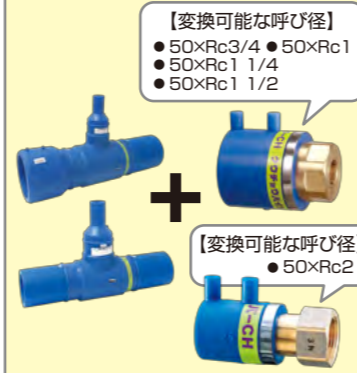


メスねじアダプター



現場プレハブ対応品  
現場で接続加工する場合に使用するメタキュットRED継手

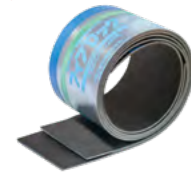
呼び径50分岐チーズ+呼び径50EFスクリージョイントを使用すると全口径のクウチョウハイパーCHからスーパーエスロメタックスへの変換がレデュース不要で可能です。



メタキュット・メタキュットREDの品揃え、詳細寸法等は「エスロンスーパーエスロメタックスシリーズカタログ」をご参照ください。

フィブロック

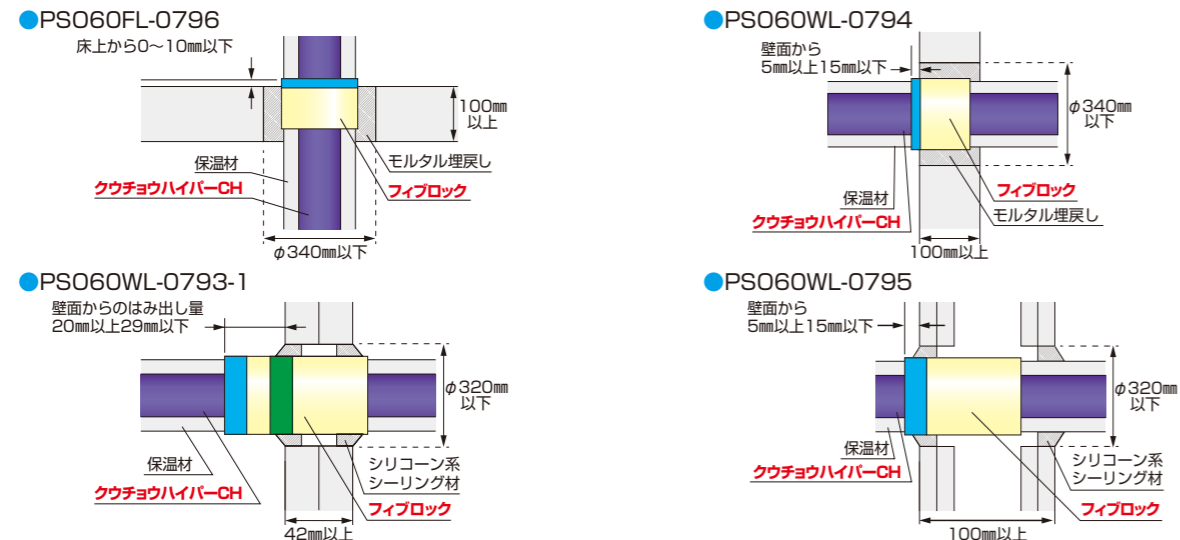
防火区画貫通に!



通用フィブロック品番	使用最大配管呼び径	使用場所	国土交通大臣認定番号	備考	
FIBCH2H	200	床	ALC・コンクリート(厚100mm以上)	PS060FL-0796	床上からフィブロックがでていること
		壁	ALC・コンクリート(厚100mm以上)	PS060WL-0794	壁の片側からフィブロックがでていること
		壁	片面強化石膏ボード壁(厚42mm以上)	PS060WL-0793-1	片壁の両側からフィブロックがでていること
		壁	中空壁(厚100mm以上)	PS060WL-0795	中空壁の片側からフィブロックがでていること

※防火区画を貫通するときは、グラスウール(密度32kg/m<sup>3</sup>以上、厚さ40mm以下)の上からフィブロックを巻きつけます。詳しくは認定書をご参照ください。

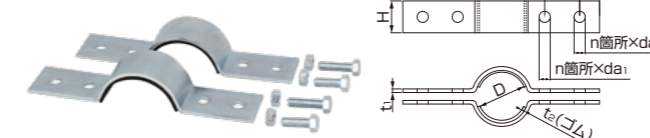
施工完成図



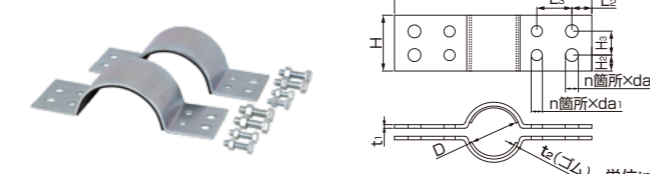
完全固定用部材 ※完全固定1箇所あたり、「専用床バンド」1セット、「スペーサー」2セット必要です。

専用床バンド (ゴム付)

呼び径50、65、75の場合



呼び径100、125、150、200の場合

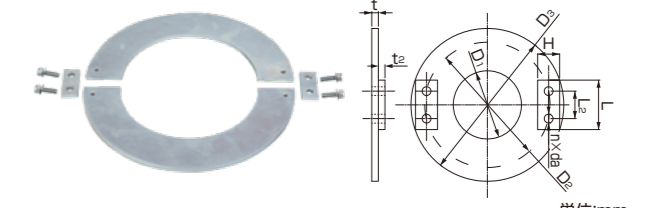


単位:mm

呼び径	品番	D	t <sub>1</sub>	H	L	L <sub>2</sub>	L <sub>3</sub>	t <sub>2</sub>	H <sub>2</sub>	H <sub>3</sub>	n×da <sub>1</sub>	n×da <sub>2</sub>
50	CHUB50	60.8	4.5	40	256	25	44	3.0	—	—	2×14.0	2×14.0
65	CHUB65	76.7	4.5	60	272	25	44	3.0	—	—	2×14.0	2×14.0
75	CHUB75	89.8	4.5	60	285	25	44	3.0	—	—	2×14.0	2×14.0
100	CHUB1H	114.8	4.5	100	310	25	44	3.0	30	40	4×14.0	4×14.0
125	CHUB1Q	140.7	4.5	110	335	25	44	3.0	35	40	4×14.0	4×18.0
150	CHUB1F	165.8	6.0	110	364	25	44	3.0	35	40	4×14.0	4×18.0
200	CHUB2H	216.8	6.0	150	425	30	44	3.0	40	70	4×14.0	4×22.0

(備考)・材質は鋼材(SPHC)を使用しています。  
・呼び径125、150、200のボルト径は内側と外側で異なります。  
・呼び径50、65、75のボルト数は4本、100以上は8本です。  
・ボルト、ナットは同梱しています。

スペーサー



単位:mm

呼び径	品番	D <sub>1</sub>	D <sub>2</sub>	D <sub>3</sub>	L	L <sub>2</sub>	t	t <sub>2</sub>	da	H	n
50	CHSP50	62.0	114	139.0	45	25	6.0	6.0	8	20	4
65	CHSP65	79.0	134	158.0	45	25	6.0	6.0	8	20	4
75	CHSP75	92.0	150	174.0	45	25	6.0	6.0	8	20	4
100	CHSP1H	117.0	178	202.0	45	25	6.0	6.0	8	20	4
125	CHSP1Q	143.0	208	232.0	45	25	6.0	6.0	8	20	4
150	CHSP1F	169.0	236	260.0	45	25	6.0	6.0	8	20	4
200	CHSP2H	220.0	298	321.0	45	25	6.0	6.0	8	20	4

(備考)・材質は鋼材(SPHC)を使用しています。  
・スペーサーは固定板で固定してください。  
・スペーサーは床バンド上下に必ず各1セット使用してください。  
・固定板、ボルトは同梱しています。



関連部材 [推奨品]

※詳細につきましては製造メーカーにお問い合わせください。

水圧試験治具 (株)川西水道機器製

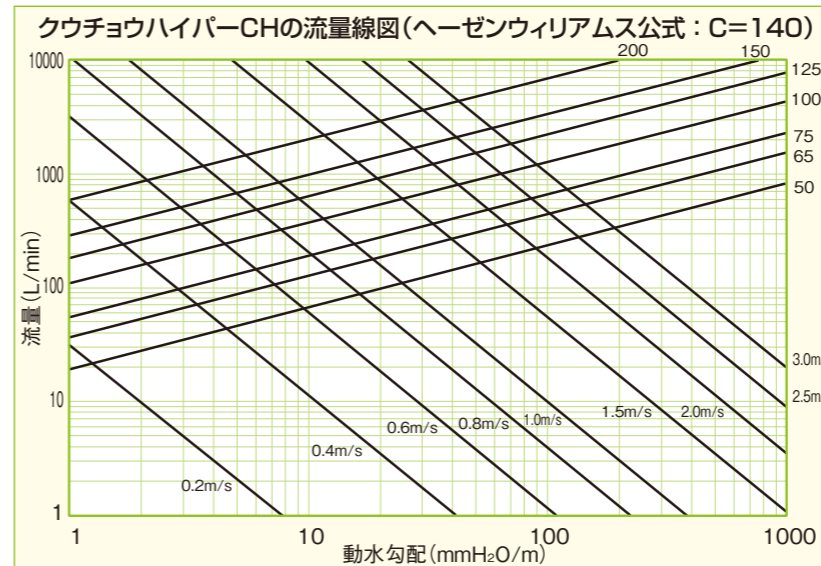
呼び径 50~200用 スッポンMVメカ形キャップ・II (ポリエチレン管用)

※プラグのサイズはIは呼び20、IIは呼び50です。 ※必ずポリエチレン管用をご指定ください。 ※継手以外の部品は別途ご用意ください。

※本継手を取り付けた管は、外面に傷が付いている可能性があるため、そのまま配管せず、必ず先端をカットしてから継手と接続してください。チーズの枝管やフランジ短管等、継手の差し口は切断することができませんので直接、水圧試験治具を接続しないでください。



クウチョウハイパーCHの水理特性



EF継手の相当管長

単位:m

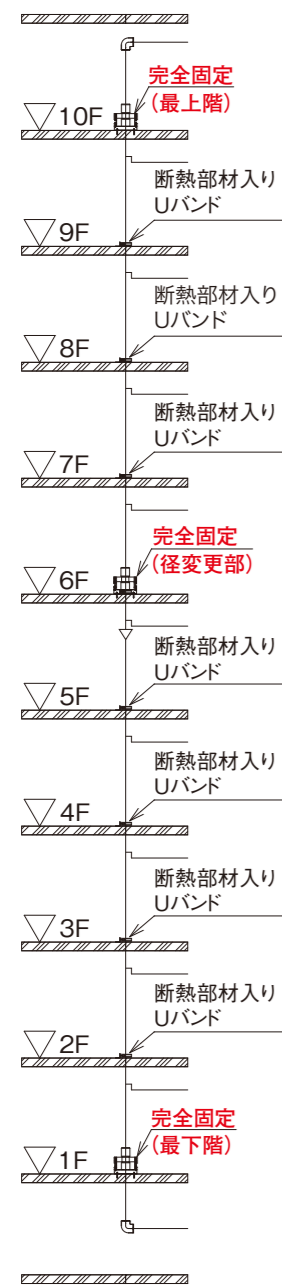
呼び径	EFエルボ	EFチーズ		EFレデュース (縮径例)
		直流	分流	
50	2.1	0.7	2.6	3.5
65	2.4	0.9	3.1	2.0
75	3.2	1.2	4.5	2.0
100	4.3	1.6	6.0	2.0
125	5.0	2.0	6.5	2.8
150	5.8	2.5	7.2	2.8
200	6.7	5.2	8.9	—

# 配管・支持方法

## クウチョウハイパーCH 立て管の支持について

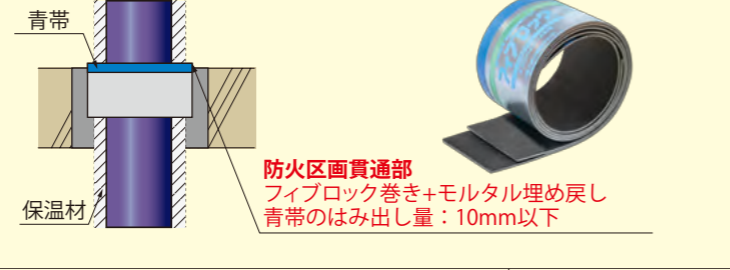
必ず「クウチョウハイパーCH設計・施工マニュアル」の設置基準を参照し、適切な支持を実施してください。

### 全体図

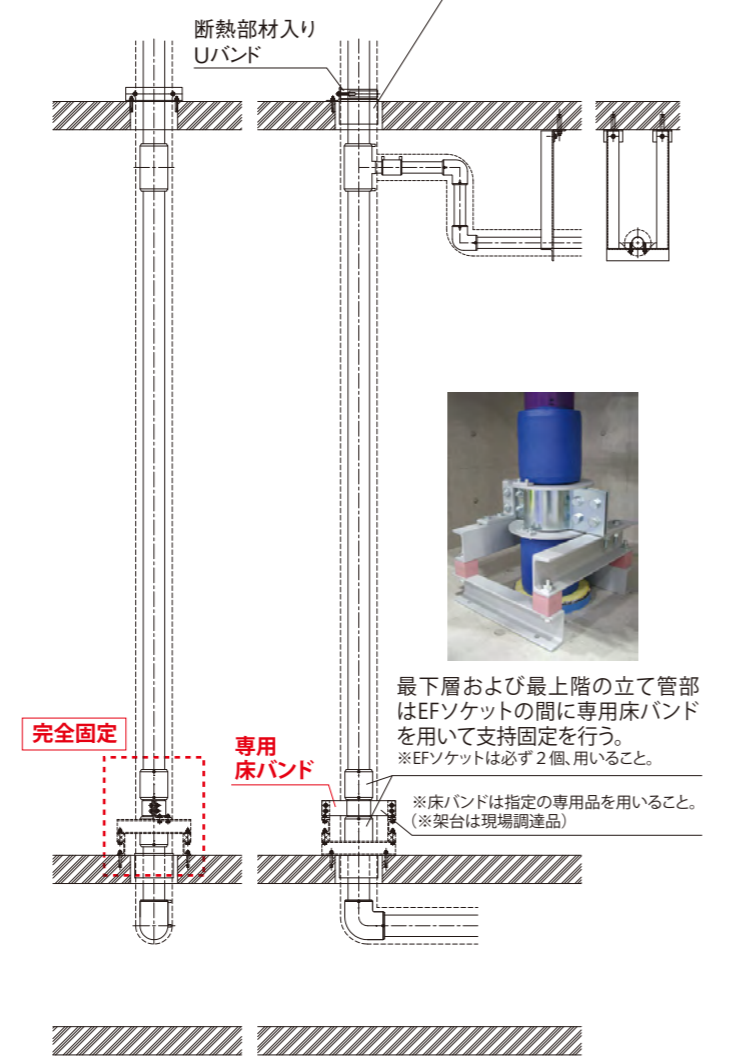


※最下階、最上階、径変更部(大径側)は完全固定を行う。  
 ※中間階は断熱部材入りUバンドで振れ止め支持を行う。  
 ※伸縮継手は設置不要。(P17「1.設計上の注意」をご参照ください。)

### ファイブロック巻き付け



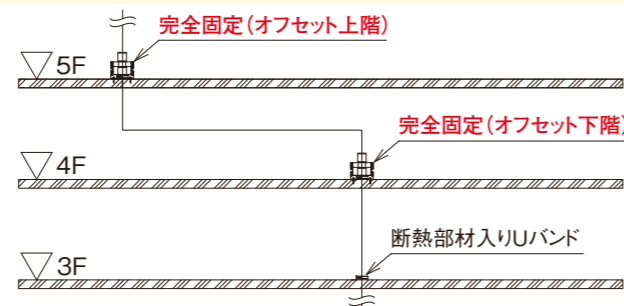
### 詳細図



### ●完全固定の設置基準

- 最下階、最上階
- 口径変更のある階(大径側)
- オフセットのある階(上下階)

図. オフセットがある場合の設置例



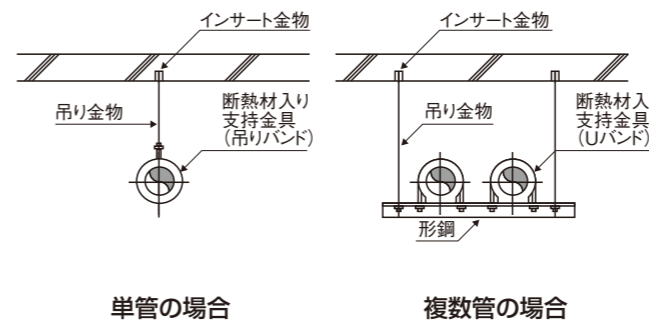
## 横引管の支持方法について

横引管の支持方法は3種類あります。それぞれ設置基準が異なりますので、表を参照のうえ支持を設置ください。

支持方法	区分・条件	呼び径 (A)							
		50	65	75	100	125	150	200	
A.支持	棒鋼吊り 温水温度	45℃超～60℃	1.0m以下	1.0m以下	1.5m以下	2.0m以下	2.0m以下	2.5m以下	3.0m以下
		45℃以下	2.0m以下	2.0m以下	2.0m以下	2.0m以下	2.0m以下	2.5m以下	3.0m以下
B.支持	形鋼振れ止め支持 (断熱部材入り支持金具)	共通事項	8.0m以下				12.0m以下		
C.支持	形鋼振れ止め支持 (管を直接Uバンドで固定)	曲がり部	曲がり部から直線距離12mを超える場合にC支持を設ける						
		分岐部	分岐部の近傍にC支持を設ける						
		直線部	直線距離12mを超える場合にC支持を設ける						
弁・機器類等の支持		共通事項	弁、機器の荷重がかからないようにその近傍を支持する						

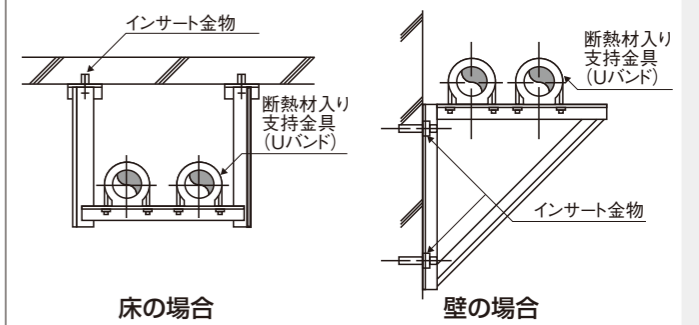
### (1) 棒鋼吊り支持(A)の仕様

#### ●棒鋼吊り支持(断熱部材入り支持金具の場合)



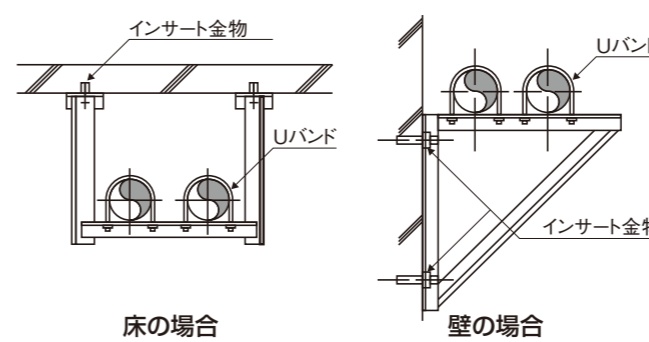
### (2) 形鋼振れ止め支持(B)の仕様

#### ●形鋼振れ止め支持(断熱部材入り支持金具の場合)



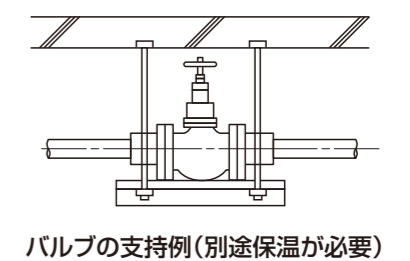
### (3) 形鋼振れ止め支持(C)の仕様

#### ●形鋼振れ止め支持(管を直接固定する場合)



### (4) 弁・機器類等の支持(D)の仕様

#### ●弁・機器類の支持



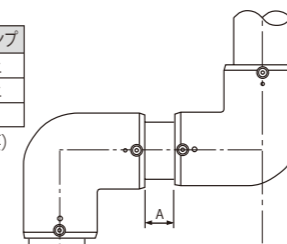
### ●継手間 最小寸法について

継手と継手の間は、クランプをかけられる寸法以上、離してください。

※右図Aの目安

呼び径	AW用クランプ	ワンタッチクランプ
50以下	30mm以上	20mm以上
65～125	50mm以上	30mm以上
150～200	60mm以上	—

(但し、使用するクランプでの事前確認は必要)





1 部材確認

- ① CHフランジ短管の座面や接続相手の座面に傷や異物が無い事を確認してください。
- ② G形の場合は、Oリングが装着されていることを確認してください。

(G形・F形共通の注意事項)

- ▲注意 G形とF形で接続できる相手が異なります。
- ▲注意 各座面やOリングに滑剤の塗布は不要です。
- ▲注意 座面に汚れ・異物が残らないように必ず清掃してください。
- ▲注意 ノンアス等のシートパッキンは使用しないでください。
- (G形の注意事項)
- ▲注意 Oリングの脱落を確認した場合は装着しなおしてください。
- ▲注意 Oリングに傷がある場合は使用しないでください。漏水する恐れがあります。



図1. G形・F形の使い分け

2 配管芯合せ

配管同士の管軸が合うように芯合せを行ってください。

フレア加工管などの平面座フランジとの芯合せを行う際は、次の確認事項を全周にわたって、目視・触診で確認してください(図2)。

- ・座面の外径を確認し、大きい方の座面から小さい方の座面がはみ出していないこと
- ・座面同士の段差の幅が均等であること

(G形・F形共通の注意事項)

- ▲注意 フレア加工管などの平面座フランジについては、特に芯ずれに注意してください。接続相手の座面とOリングが接触していないと十分な止水性能が得られません。
- ▲注意 無理な芯合せ作業は実施しないでください。無理な芯合せを行うと座面に摩擦がかかり、座面やOリングに傷が入ったり、Oリングが脱落して漏水する恐れがあります。

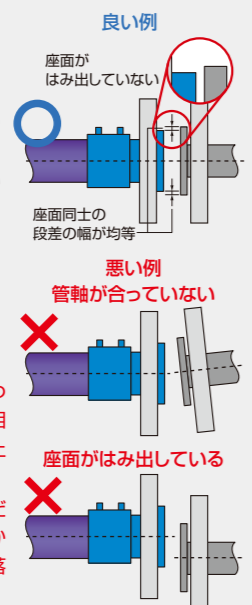


図2. 芯合わせ例

3 ボルトの手締め

所定の数のボルトナットを穴にとりつけ、手で軽く締付けて、互いの座面を軽く密着させます。

(G形・F形共通の注意事項)

- ▲注意 片締めの原因となるので、手締めは必ず実施してください。

4 仮締付け\*

(ボルト本数が4本の場合)

全てのボルトを、トルクレンチを用いて締付けトルクを段階的に増加させながら(例えば標準締付けトルクの20%→60%→100%)、対角締付けによって、均等に締付けを行ってください(図3)。

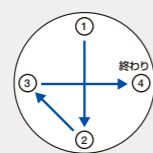


図3. 対角締付け順序例 (全口径共通)

(ボルト本数が8/12本の場合)

90° 間隔の4本のボルトを、トルクレンチを用いて締付けトルクを段階的に増加させながら(例えば標準締付けトルクの20%→60%→100%)、対角締付けによって、均等に締付けを行ってください(図3)。

(G形・F形共通の注意事項)

- ▲注意 標準締付けトルクは表1を参考にしてください。
- ▲注意 片締めにご注意ください。漏水する恐れがあります。
- ▲注意 トルクレンチは標準締付けトルクが測定可のものを選んでください。P14記載のレンタル品もございます。

5 本締付け・確認\*

トルクレンチを用いて、全てのボルトを標準締付けトルクで円周締付けを行います(図4)。

繰り返し回数は2~4周が目安です。締付後に次の事項を確認してください(図5)。

- ・ボルトに緩みがないこと
- ・当たり面に隙間がないこと
- ・大きい方の座面から小さい側の座面がはみ出していないこと

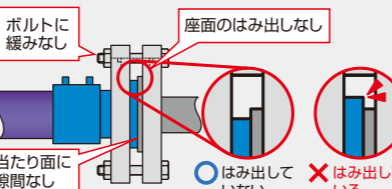
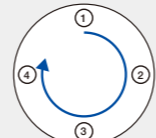
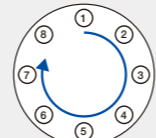


図5. 締付後の確認項目

■ボルト4本(呼び径50/65)



■ボルト8本(呼び径75~150)



■ボルト12本(呼び径200)

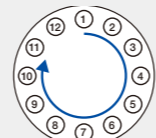


図4. 円周締付け順序例

※ JIS記載の方法 (JIS B 2251.2024)を参考

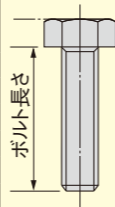
表1. 標準締付けトルク

●異種管のフランジと接続する場合 単位:mm

呼び径	標準締付けトルク N・m(kgf・cm)	ボルトサイズ	本数	ボルト長さ
50	32(330)	M16	4	85
65	44(450)	M16	4	90
75	44(450)	M16	8	90
100	54(550)	M16	8	100
125	60(610)	M20	8	110
150	60(610)	M20	8	110
200	64(650)	M20	12	120

●フランジ短管同士を接続する場合 単位:mm

呼び径	標準締付けトルク N・m(kgf・cm)	ボルトサイズ	本数	ボルト長さ
50	32(330)	M16	4	100
65	39(400)	M16	4	110
75	44(450)	M16	8	110
100	54(550)	M16	8	120
125	57(580)	M20	8	130
150	60(610)	M20	8	130
200	64(650)	M20	12	150



■各種フランジとの接続推奨表

相手管種	フランジ種別	座の形状	フランジ短管		
			G形	F形	
鋼管	SOP	全面座 (FF)	○	G形をご使用ください	
	SW.WN		○		
	WN		○		
SUS管	フレア加工管	1種	○	G形をご使用ください	
			2種		○*1
	SOP	全面座 (FF)	○		
			SW.WN		○
			WN		○
フレア加工管	1種	—			
		2種	○*1		
スタブエンド/ラップジョイント	—	○			
ライニング鋼管	ライニング鋼管	平面座 (RF)	接続不可	—	
バタフライバルブ	ゴムシートあり	平面座 (RF)	接続不可	○*2	
	ゴムシートなし		接続不可*3	接続不可*3	

○推奨 ○接続可 —お問合せください

※1 ▲注意 フレア加工管と接続の際は、2種をご使用ください。特に、呼び径50のフレア加工管をご使用の際は芯合せに十分注意して施工してください。

※2 ▲注意 ウエハー形バタフライバルブ(ゴムシートあり)は旋回時フランジに干渉しない品種を選定ください。

※3 ▲注意 ウエハー形バタフライバルブ(ゴムシートなし)との接続の際は、金属製両フランジ短管を介して接続してください。

■クウチョウハイパーCHフランジ短管同士の接続

クウチョウハイパーCHフランジ短管同士を接続する際は、G形とF形の組み合わせで使用してください。

- ▲注意 G形同士の接続は行わないでください。

ピット内配管



直線部

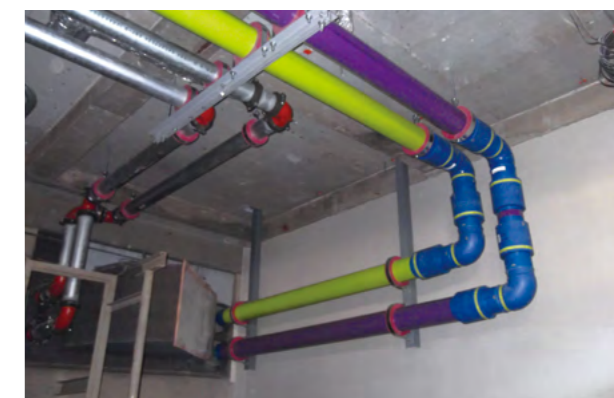


曲がり部

天井内配管



天井内配管 (ネジで分岐)



天井内配管 (2色の管の使用による誤接続防止)

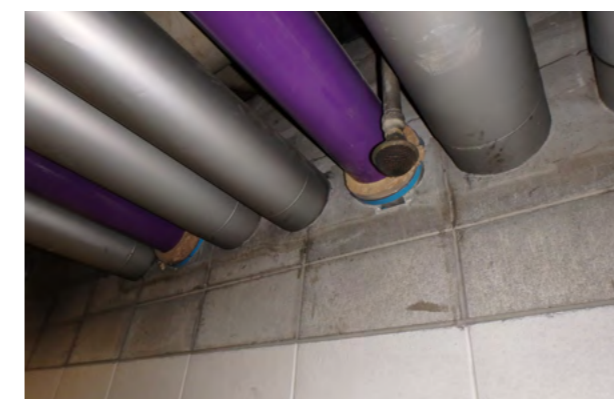
鋼管との接続 (フランジ短管)



バルブとの接続



フィブロックの巻き付け



立て管施工部



施工の前に、右記の二次元バーコードより取得できる「フランジ接続ガイド」を必ずご確認ください。

<https://www.eslontimes.com/system/jump/1112/>



# 安全上の注意・使用上の注意

安全かつ適切に使用していただくために、必ずお守りいただくことを説明しています。表示と意味は右記の通りです。

- 警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡、または重傷を負う危険性が想定される内容が記載されています。
- 注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が障害を負う危険性が想定される内容及び物的損害の発生が想定される内容が記載されています。

## 安全上の注意 (必ずお守りください)

### 警告

- 運搬作業時には、すべりにくい手袋を着用してください**  
落下して、事故の原因となります。
- 管の上に乗らないでください**  
管表面は滑りやすく、転倒事故の原因となります。
- 管切断時には、手元に注意してください**  
ケガの原因となることがあります。
- スクレーパーの刃先を素手で触らないこと**  
スクレーパーの刃先は鋭利であり、ケガの原因となることがあります。
- アセトン、エタノールが目に入った時は、すぐにきれいな水で洗い、医師の治療を受けてください**  
そのままにしておくと、視力障害の原因となります。
- 濡れた手では、コントローラを操作しないでください**  
感電の原因となることがあります。
- 使用する継手に添付されているバーコードを読み込み融着をしてください**  
継手とバーコードの組み合わせを誤って融着した場合、樹脂が噴き出し火傷や火災の原因となります。
- 煙が出る、焦げ臭いなどの異常時は、すみやかに「非常停止ボタン」を押して融着を停止してください**  
そのまま融着すると火災、火傷の原因となります。
- 融着時に溶けた樹脂がはみ出している場合は、手を触れないでください**  
火傷の原因となる場合があります。完全に冷えた後に対処してください。
- スキャナーを人の目に近づけて発光しないでください**  
視力障害の原因となります。
- 融着終了後は、継手からコネクタを外して、保護キャップを取り付けてください**  
電源が入ったままでコネクタに触れた場合、感電の恐れがあります。
- 融着直後の継手を持つ場合は手袋を着用し素手で持たないでください**  
長時間触り続けると、火傷の原因となります。

## 使用上の注意

### 1. 設計上の注意

#### 注意

クウチョウハイパー CHを水道配管、給湯配管、消火配管の用途に使用しないでください。

- 使用水圧について**  
最高許容圧力は1.0MPaです。その圧力以下で使用ください。
- 使用温度について**  
使用温度は60℃以下で使用ください。
- 埋設配管には使用しないでください**
- ペローズ型などの伸縮継手は設置不要です**  
クウチョウハイパー CHの熱伸縮力は金属管より小さく、金属管用伸縮継手は機能しないことがありますので設置しないでください。(設置を検討する場合は、伸縮継手メーカーにも使用可否をご確認ください。)

### 2. 運搬上の注意

#### 警告

- 取り扱いはていねいに**  
トラックへの積み込み、積み降ろし時は、クウチョウハイパー CH管を投げ込んだり、引きずったりしないでください。管の傷つき、破損防止、ケガ防止のためにていねいに扱ってください。
- 管の吊り上げ吊り下ろしに注意**  
クレーン付トラックなどを使用するときは、ケガ防止のために吊りバランスに注意してください。
- 安易な荷扱いは危険です**  
クウチョウハイパー CH管は、大口径管あるいは管の結束単位によっては重くなります。ケガ防止のために、荷扱いは注意してください。

#### 注意

- クッション材を活用**  
管の傷つき、変形防止のためにトラックの荷台との接触部、ロープの固定部などには、クッション材をあててください。
- 運送中の荷くずれ防止**  
ロープのゆるみやはずれによる管の落下等に十分注意してください。
- EF受口付管・EF継手の小運搬**  
EF受口の融着面に異物(シリコンシーラント、油脂等)が付着すると、融着不良、漏水の原因となります。小運搬時は、梱包状態のままで行い、EF受口部及びEF継手は使用直前に開封してください。

### 3. 施工上の注意

#### 注意

- 専用工具の使用**  
正しい施工と安全のため、管の切断、融着等の作業に用いる工具は、専用工具または性能が確認されたものを選択し、取扱説明書の規定を理解して使用してください。
- 管・継手のねじ切りの禁止**  
管・継手に直接、ねじを切らないでください。
- 管の熱加工の禁止**  
施工現場での、管の熱加工による配管作業は、良好な品質の確保が困難になるので、決して行わないでください。
- 管施工上の注意点**
  - ・可塑性入りの被覆電線(コード)などの可塑性の入ったものは管を侵すことがありますので、直接管に触れさせないように施工してください。
  - ・ターミナルピンは切断しないでください。納まり上やむを得ない場合は弊社営業所までお問い合わせください。
  - ・クウチョウハイパー CHはバリア層があるためスクレープを行わなかった場合、EFソケットに入らない場合があります。そのためEFソケットをやりとソケットとして使用できませんのでご注意ください。
- シーリング材の使用**  
配管が建物の外周基礎や壁、床等を貫通する際に使用されるシーリング材には、ポリエチレン管・継手に悪影響を及ぼす可塑性(フタル酸エステル、DOP等)や有機溶剤(キシレン、トルエン等)を含む物(ポリウレタン系シーリング材等)があります。これらの成分を含むシーリング材は管や継手に悪影響を及ぼす恐れがありますので使用しないでください。(推奨品: 積水フーラー社製 シリコン系シーリング材、変成シリコン系シーリング材)

#### ● EF接合時における注意点

- ・清掃後のEF接合部に水がかかると通電時の温度上昇の妨げや水蒸気の発生により融着不良となります。また、融着装置が濡れた状態で作業を行うと感電や装置の故障の原因になりますので、EF接合部や機器が水に濡れない状態にして接合してください。
- ・大きな電圧降下にはご注意ください。
- ・融着時にブレーカーが落ちた場合は、コントローラーの表示に従って、その箇所を切断し、やり直してください。
- ・アセトンは必ずレンタルセットと同梱されたポリエチレン製の容器に入れてください。アクリル製や塩ビ製などの容器に入れた場合、容器の樹脂がアセトンに溶出し、融着不良を起こす恐れがあります。
- ・バリア層保護の為、養生キャップ等の梱包材は施工の直前まで取り外さないでください。
- ・配管付近で塗装作業を行う際には、付着しないように養生を実施してください。塗料等が付着した場合は、速やかにアセトン等で拭き取ってください。
- ・配管付近で溶接作業を行う際には、溶接スパッタが付着しないように養生を実施してください。

#### ● 二度融着の禁止

一度融着した継手を再度融着しないでください。

#### ● 露出配管での措置

クウチョウハイパー CHは長時間紫外線にさらされると物性に変化が生じますので、紫外線は遮断してください。

#### ● スクリュージョイントの接合

- ・スクリュージョイントを使用する際は樹脂部をつかまずに必ず六角部分をつかんで接合してください。
- ・市販の金属継手も含めて、「めねじ側へは液状シーラントを塗布しない」でください。液だれリスクが高まります。継手内部(融着面)への液状シーラントの液だれは洗浄困難につき、融着不良、漏水の原因となりますので、融着面への付着時は新しい継手に取り換えてください。

#### ● 防水塗膜および基礎貫通部のコーキングについて

防水塗膜においては、水溶性(エマルジョン系)の製品の中から、プライマーも含め樹脂材料を侵す有機溶剤が含まれていないことを防水材メーカーにご確認の上、ご使用ください。

#### ● 保温材の接着剤について

ゴム及びエラストマー系の保温材の接合に使用する接着剤にはトルエン等の有機溶剤が含まれるものがあります。これらの成分を含む接着剤はポリエチレン管に悪影響を及ぼす場合がありますので表面に付着しないよう、十分に留意してください。

#### ● エスロハイパー AW及びJWとの接続について

使用温度・寸法規格・酸素透過性能などが異なるため、エスロハイパー AW、JWとは接続せず、クウチョウハイパー CHパイプ、継手の組合せで使用してください。誤使用防止のため、継手に「クウチョウハイパー CH」のシールが貼付されているか確認してください。

#### ● アセトンもしくはエタノールの清掃剤取り扱いについて

- ・ご使用にあたっては、必ずそれぞれの製品の注意書きおよび SDS(安全データシート)をよく読み、内容に従ってください。
- ・消防法の危険物第4類に該当します。保管は法令・条例に従ってください。

#### ● 酸素侵入について

クウチョウハイパー CHからの酸素侵入は抑制していますが、補給水などからの酸素供給が考えられます。冷温水系統の金属部の腐食については、必要に応じて対策をご検討ください。

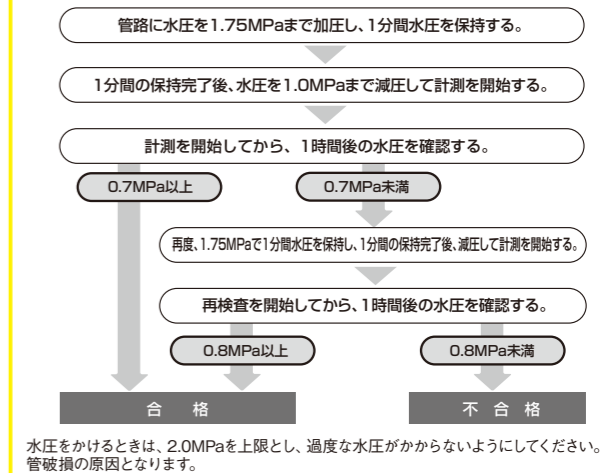
### 4. 水圧試験注意

#### 注意

#### ● 水圧試験の注意点

- ・施工完了後は水圧試験を実施し、同時に継手接合部の目視/触診を行い、漏れがないことを確認してください。
- ・水圧試験は最後のEF接合が終了してから、1時間以上経過した後に行ってください。
- ・水圧試験を行う際は必ずエア抜きを行なってください。また、試験中は管軸方向に入らない等、安全な位置で作業してください。
- ・クウチョウハイパー CHは可とう性です。水圧を負荷すると真円に戻ろうとする力が働き、時間の経過とともに若干の水圧低下をきたすことがありますのでご注意ください。

(独立行政法人 都市再生機構試験標準)



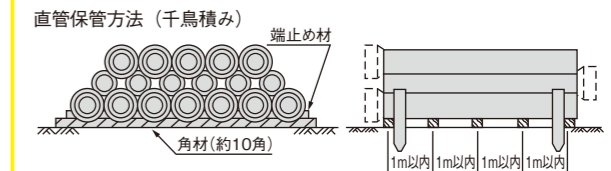
### 5. 保管上の注意

#### 注意

#### ● 屋内に横置き

管の反り、変形などの防止および安全確保のため、屋内に千鳥積みにして保管してください。また、端部には必ず荷くずれ防止の端止め材を施してください。

呼び径	段数
20 ~ 100	7以下
125, 150	5以下
200	3以下



#### ● 立てかけ保管の場合

やむを得ず立てかけ保管する場合は、安全確保のために、ロープかけなどの転倒防止策を施してください。

#### ● 管の屋外保管

やむを得ず屋外に保管する場合は、管の反り、変形、光による劣化を防止するため簡単な屋根を設けるか、熱気のももらない方法でシートを掛けて直射日光を避けるようにしてください。

#### ● 継手の保管

継手も管と同様に屋内保管とし、やむを得ず屋外に保管する場合は、管と同様にしてください。

\*実際の設計・施工に当たっては、弊社営業所までお問い合わせください。  
\*その他施工にあたっては設計・施工マニュアルをご参照ください。